

後ろから抱きつかれたら、瞬時にしゃがんでから走って逃げたり、どうしても逃げられない場合は手首や指にかみついたりすることも必要です。

参考として、七つの基本動作をまとめた「ハサミとカミはお友達」を以下にお知らせします。

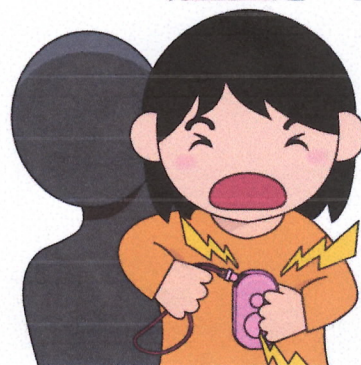
- ①「は」しる…**20メートルは走って逃げる**
- ②「さ」けぶ…**大きな声を出す**
- ③「み」る…**前を見てしっかり歩く**
- ④「と」びこむ…**近くの家「助けて」と飛び込む**
- ⑤「かみ」つく…**防犯ブザーを鳴らす、腕ブンブンや足ジタバタで抵抗し、それでも駄目ならかみつく。**
- ⑥「は」つきり、**きっぱり断る**…「嫌です、駄目です、行きません」
- ⑦「お友達」と助け合う…**防犯ブザーを鳴らしたり叫んだりして周囲の人に知らせる、相談する**



いかない



すぐにげる



専門家によれば、一般的に「弱々しくて抵抗しなそうな子」「ぼんやりとふらふらしている子」「素直そうで人なつこい子」——は狙われやすい傾向があるそうです。子どもの性格も考慮し、犯罪から逃れるすべを伝えてください。

¹ 2023年2月9日付毎日新聞に掲載、東京都内 NPO 法人「体験型安全教育支援機構」代表の清永奈穂さんへの取材を基に対策をまとめた神内亜実記者の記事を引用しました。